

7月号

No.13

地域医療だより かせ 奥三河の風

[発行元]新城市地域医療支援センター
電話 0536(23)7602
[協賛]設楽町、東栄町、豊根村
新城医師会
[発行日]平成21年7月1日(水)

はじめに 豊根村 村長 熊谷卓也



豊根村には、村営の診療所が二箇所あり、愛知県から派遣をいただいている医師1名で対応しております。

豊根診療所は、月～金の午前、富山診療所は、月・水の午後という診察体制で運営をしていますが医療機器等が十分に整っていないため高度な治療や検査には限界があり、近隣の東栄病院や新城市民病院に頼らざるを得ない状況にあります。

また救急医療の場合、最近では、救急車に加えドクターヘリや防災ヘリで豊橋や浜松方面の病院まで搬送されるケースが増えており、広域医療体制に頼ることが多くなってきています。

合併当時1,600人だった豊根村の人口は、3年余りのうちに1,400人までに減少し高齢化率は44パーセントを超え、地理的条件や財政面から村単独で充実した医療体制を整えることは困難な状況であります。

しかし、おんぶに抱っこ状態で頼ってばかりもいられませんので、現在、診療所と保健センターを中心に村民の自主的な健康づくり活動を推進するとともに健康診断や健康管理指導などを充実させ、疾病の予防と早期発見に努めております。

山間へき地でも安心して暮らせるように、今後も引き続き広域医療体制の連携強化にご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

開業医訪問 医療法人静巖堂医院

理事長 原田直太郎



昭和62年より三代目として働きはじめました。最初は父、母の3人でしたが、平成14年から1人で有床診療所を営んでいます。平成18年より現在の新城市副川に移

転し、病床16床（一般4床、療養型12床）、グループホームは9部屋、デイケア、外来診療とリハビリテーション部門、さらに在宅介護支援事業所の合わさった施設で地域医療に励んでいます。何世代も見ている家族も多いので、家庭医の面白さを充分感じています。内科、とくに糖尿病を中心に研究してきましたが、当地に来てからは、小外科、整形外科、小児科、そして母が耳鼻科医だったので、耳鼻科の患者さんも診させていただいています。消化管の検査が得意だったため現在も毎日2人ぐらいずつ検査しています。平日に都合のつかない患者さんのために、第一、三、五日曜日は午前中診療しています。患者さんの待ち時間を少なくすることが一番の課題ですが、今年から電子カルテを導入し、少しずつ時間短縮に役立っています。機能障害後のリハビリテーション、認知症患者さんのケア、生活習慣病の管理を重点的におこなない、患者さんが満足して帰っていただける医療機関を目指しています。

住所 新城市副川字大貝津13
電話 0536-35-0022

開業医訪問

高木内科医院

院長 高木幸雄



新城の栄町で内科医院を開業して35年になります。開院当初賑わって活気のある街も今やシャッター通になって淋しくなりました。開院後20年程は夜間起されることも多く又往診も多くありました。直ぐに入院しないで往診で経過をみられる人や、家族にかこまれて自宅で終末を迎えられる人も多くみられました。毎日のように新城地区だけでなく鳳来地区や作手などかなり遠くまで往診に出かけました。そうしているうちにこの地域の部落、道、裏道に詳しくなりました。最近は医院も多くなり、当直制度の充実や入院志向のためでしょうか夜間起されることも往診も少なくなりました。

開院以来「患者さん本位の医療をめざす」を指針として内科一般をカバー出来る家庭医になるように私なりに精一杯つとめて来ました。

これからもますます高齢化の進むこの地域の医療に老年病専門医として微力を尽くして行きたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

住所 新城市字町並20
電話 0536-22-2861

医療法人静巖堂医院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:00~12:00	○	○	○	○	○	×	○
午後 15:00~19:00	○	○	○	○	○	×	×

- ・ 休診日：第2、第4日曜日、土曜日、祝日
ただし第1、第3、第5日曜日の午前中は診療します。



↑全景

↓リハビリテーション



高木内科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土
〈午前〉 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
〈午後〉 15:30~18:30	○	○	○	×	○	×

- ・ 但し午後3時30分から午後4時30分は往診時間
- ・ 休診日：日曜・祝日及び木曜日午後、土曜日午後



みんなの広場

JA愛知東助け合い組織 つくしんぼうの会



新城市民病院内ボランティア

私達（つくしんぼうの会）は、JAが平成4年から女性部員を対象に高齢者対策の一環として実施したホームヘルパー養成研修修了者で構成され現在の活動会員は42名です。

平成10年5月の発足以来、高齢化が進むこの地域において、老後を安心して暮らせる豊かな地域づくりを目指して活動してまいりましたが、近年、一人暮らしの高齢者世帯の増加、地域住民同士のつながりの希薄化、療養病床の消滅、地域医療の危機的状況など不安な事柄ばかりが飛び交い、大切な私達の暮らしを支えてきた家族、集落の機能は低下するばかりです。

このような状況の中、平成13年より、旧鳳来町から介護予防事業の委託を受け、各小学校区10ヶ所でミニディサービスを開始し、現在では、新城市内25ヶ所で行なっております。又一人暮らしや高齢者世帯で、介護保険外の家事援助サービスを希望される方々の支援や、新城市民病院での院内ボランティアを週2回行なっております。

こうした活動の中から健康な生活を送るための食生活の重要性が再認識され、ミニディの参加者への手作り弁当を始め、管内の農産物を使った加工品作りなどJAや地域の各方面の方々の支援をいただきながら、困ったときはお互いに助け合える仲間作りを目指し、微力ですが、住みよい地域づくりのためにお役に立てることを願っています。どうか今後もご指導をお願い申し上げます。



ミニディサービス



ミニディサービス

